

私立大学情報教育協会
平成24年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース

E3グループ

1

テーマ1

責任ある情報を公表するための
職員の役割

2

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

情報を公表する意義、目的

そもそも、「公表」と「公開」とは？

公開: 最低限の責任として、事実を形式的に出す情報

公表: 公開された情報に、大学なりの付加価値をつけた情報
→ 選ばれる大学になるための、魅力的な情報発信

3

誰に対しての公表なのか？

・受験生、保護者、教員、企業、一般...



対象者によって目的も変わってくる

教育情報公表の意義・目的

- ・大学の社会的機関としての最低限の責任を果たす
- ・公表することで大学の教育力向上を促す
- ・受験生の選択の幅を広げる
- ・学生に目的をもって入ってもらいたい
- ・理想と現実の不一致による退学を防ぐ

4

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(2)

情報公表の現状

課題

- ・情報過多(ほしい情報が探せない、必要な情報が埋もれている)
- ・他大学との差異が見いだせない
- ・卒業後の進路が見えづらい
- ・良い点、悪い点が見えづらい
- ・グローバル化の対応が遅い
- ・数字で表せない情報や魅力をどう公表するか

このような課題が出るのはなぜか？

5

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(3)

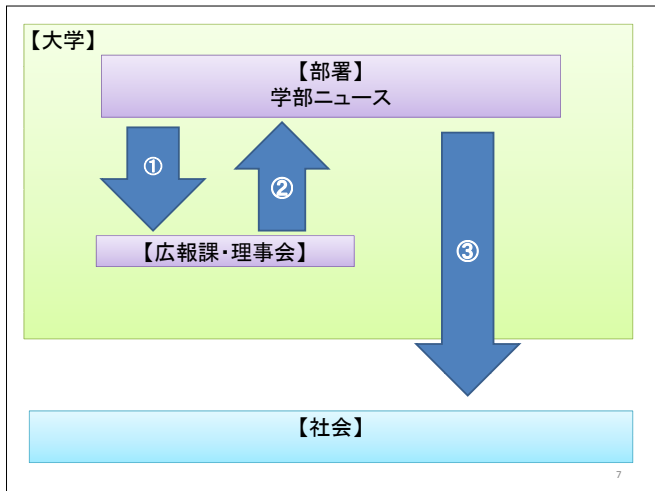
教育情報の作成と意思決定

教育情報はどのように作られているか？

(例)

- ・各部署が独自で提案・策定している
- ・各部署の関わりは、縦割りである
- ・合意形成はどのように行われているか ⇒ 当該の課で完結

6



テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(4)

教育情報の作成方法

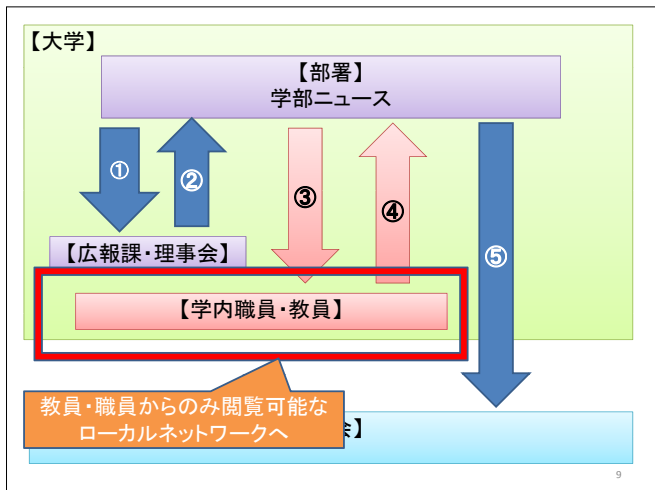
合意形成の作り方

職員と教員が公表される情報について、チェックを入れる仕組みづくり
(全学的な意見統合の必要性)



ローカルネットワークの利用 など

8



テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(5)

責任ある情報を公表するための 職員の役割についてのまとめ

- ・学内の縦割り社会の解消
(学生、各部署、教員の連携・パイプ役)
- ・責任の所在を明確化する
- ・学内システムを周知する
- ・各部署の業務内容、範囲に対する理解を共有する取り組みを行う

具体例: 学生の情報ニーズの収集
学長との意見交換会
教育改革シンポジウム

10

テーマ2

学士課程教育の質的転換を図る ための職員の役割

11

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(1)

教育の質的転換の必要性

【外的要因】

- ・社会、経済そのものの変化
- ・企業の求める人材の変化、企業体力の低下
(人材育成のキャパオーバー)
- ・保護者、受験生からの要求

【内的要因】

- ・自分の学びが将来にどう繋がるかわからない学生の増加
- ・実践的学びの要求
- ・受動的な学びに慣れている学生の増加

つまり・・・

大学での一方的な授業では、社会で求められる力が身につかない
では、社会で求められる学生とは？

- ・自分で考え、主体的に行動する学生
- ・知識を蓄え、「使う」ことができる学生

12

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(2)

教育の質的転換のための準備

- ①講義授業(一方向)から演習系授業(双方向)の学び
- ②授業時間外での学びを増加

①講義授業(一方向)から演習系授業(双方向)へ

授業内容そのものは変えない

身につけた知識を自分で使う授業方法へと変えていく



そのための土台作り

土台とは？

教員・職員・学生の意見交換の場を作る

②授業時間外での学びを増加させる

- ◆学生を成長させるチャンスが大学が与える
 - ・オープンキャンパス
 - ・地域清掃 等
- ◆個人の能力、自発的な学習を支援する仕組み
 - ・eラーニングシステムの作成
 - ・学生企画のプログラムを支援 ⇒ 取り組みを評価
- ◆職員主導の授業
 - ・マナー講座、マネジメント講座
- ◆学生が自主的に勉強できる環境づくり
 - ・施設設備の充実(PC、自習室、図書館、TV会議設備 等)

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(3)

教育の質的転換におけるICTの活用

意見交換の場を作る

教員、職員、学生の三者で授業に対する意見交換をする



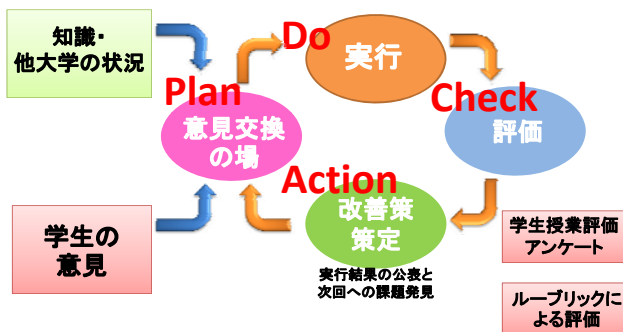
ICTの活用

例) ・学生の意見をWeb目安箱を活用して集める
→匿名性の確保

・職員、教員による授業改善実施評価をICTシステムで行う
→統計処理の効率化

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(4)

教育の質的転換に職員の果たす役割



テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(5)

学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割についてのまとめ

- ・授業の運用方法について提案ができるだけ知識を身につける
- ・情報収集 → 提案(外部とのコネクション)
- ・学生の自主的学習を促進するための学内のインフラ・環境の整備
- ・職員主導の授業を行うための、社会人としての基礎知識を学ぶ

まとめ

さまざまな外的・内的要因により、教育の質の転換を図った結果、大学の特色として社会に教育情報を公表する必要性が出てきている

